保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

実施期間:令和4年 2月

事業所名 太白だんだん

保護者等数(児童数) 配布数 28名 回収数 18名 回答率 64%

<u> </u>	5//I·L	<u> </u>	人豆丁	寸奴()	1910年数/	配布数 28名 回収数 18名	<u> </u>
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	18	0	0	・自分の時間を欲しがる子どもに別室 (扉を開けた状態)での見守りはとても ありがたいです。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3	0		人手が足りない時は他部門から の応援をお願いしています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になされ ているか	17	1	0		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計</u> <u>画*1</u> が作成されているか	18	0	0		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫さ れているか	17	1	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	9	5	・コロナ禍では中々難しいですね。・コロナの影響で仕方ないと思います。	コロナが終息した時には、夏祭り、運動会等のイベントを行いた いと思います。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	15	3	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか	17	1	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	15	3	0		6ヶ月に1回、面談を行っていま す
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開 催等により保護者同士の連携が支援されて いるか	3	10	5	・コロナ禍で中々お会いする機会がなく交流がないです。 ・保護者同士の交流があるのか分かりませんでした。 ・特に交流は望まない。 ・コロナの影響で仕方ないと思います。	交流を望まないとの意見もありますが、保護者の方からの意見を聞き、要望に応じ開催を検討したいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速か つ適切に対応しているか	14	4	0		色々なご意見を頂き、適切な対応をしていきたいと思います。 (「重要事項説明書」に記載しています)
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	17	1	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信しているか	13	5	0		おたよりやホームページ等にて 発信しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	16	2	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	14	4	0		今後、周知・説明をしていきたい と思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	16	2	0		毎月1回行っています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	0		
	18	事業所の支援に満足しているか	17	1	0	・母の帰りが遅く一人で家にいさせることが心配なので本当に助かっています。・送迎時間にいつも配慮下さりありがとうございます。	ありがとうございます。 これからもスタッフー同、沢山の プログラムを考えていきたいと思 います。

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。